

兵庫県の死亡野鳥における高病原性鳥インフルエンザウイルス陽性について

平成30年3月1日に兵庫県伊丹市で回収された死亡野鳥（ハシブトガラス5羽）から、3月6日、高病原性鳥インフルエンザウイルス（H5N6亜型）が検出されました。

更に、現在、3月2～6日に付近で回収されたハシブトガラス15羽（簡易検査陽性）、2月18日に北海道様似町で回収されたマガン1羽、2月21日に熊本県天草市で回収されたハシブトガラス1羽（いずれも簡易検査陰性、遺伝子検査陽性）について確定検査が行われています。

春が近づき、渡り鳥の移動に伴いウイルスの動きがあると考えられます。

改めて、農場での消毒、野鳥侵入防止対策等、防疫対策の再徹底をお願いします。

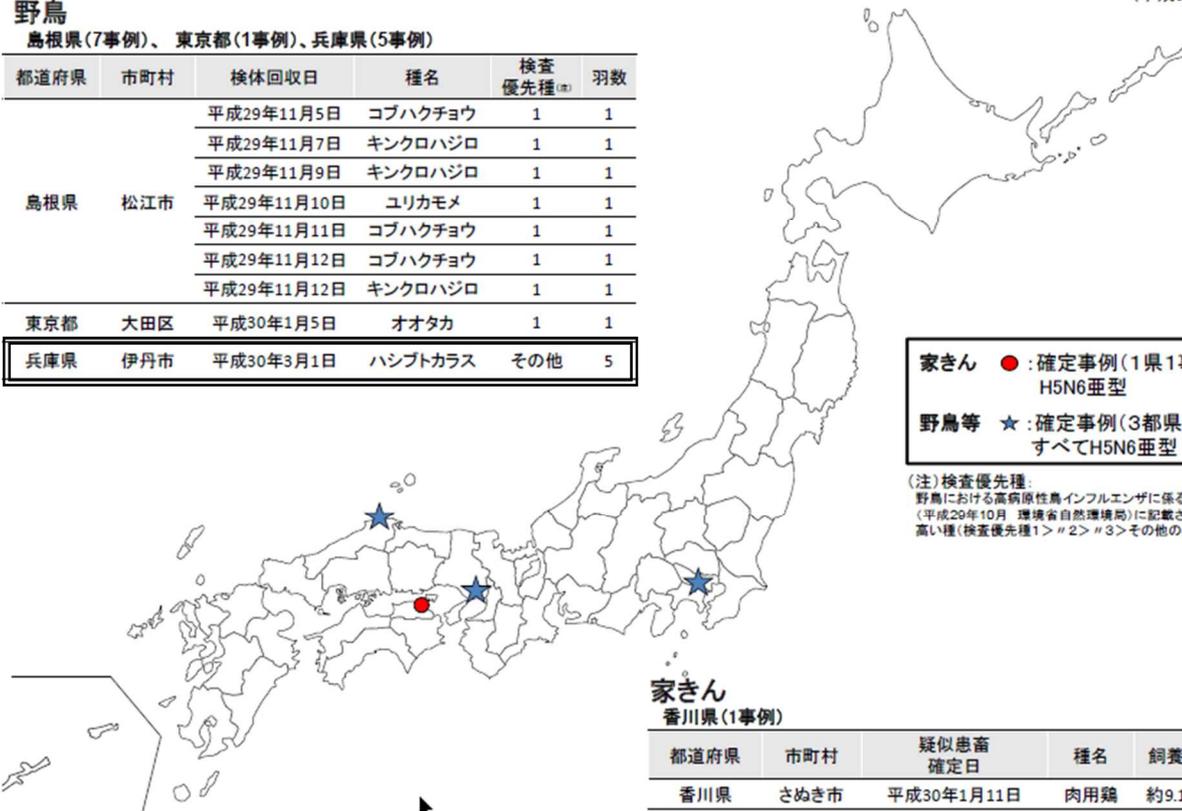
国内における高病原性鳥インフルエンザの発生状況(平成29年11月以降)

(平成30年3月6日時点)

野鳥

島根県(7事例)、東京都(1事例)、兵庫県(5事例)

都道府県	市町村	検体回収日	種名	検査優先種 ^(注)	羽数
		平成29年11月5日	コブハクチョウ	1	1
		平成29年11月7日	キンクロハジロ	1	1
		平成29年11月9日	キンクロハジロ	1	1
島根県	松江市	平成29年11月10日	ユリカモメ	1	1
		平成29年11月11日	コブハクチョウ	1	1
		平成29年11月12日	コブハクチョウ	1	1
		平成29年11月12日	キンクロハジロ	1	1
東京都	大田区	平成30年1月5日	オオタカ	1	1
兵庫県	伊丹市	平成30年3月1日	ハシブトガラス	その他	5



家きん ● : 確定事例(1県1事例)
H5N6亜型
野鳥等 ☆ : 確定事例(3都県13事例)
すべてH5N6亜型

(注)検査優先種:
野鳥における高病原性鳥インフルエンザに係る対応技術マニュアル
(平成29年10月 環境省自然環境局)に記載された感染リスクの
高い種(検査優先種1>#2>#3>その他の種)

家きん 香川県(1事例)

都道府県	市町村	疑似患畜 確定日	種名	飼養羽数
香川県	さぬき市	平成30年1月11日	肉用鶏	約9.1万羽

農林水産省 HP

- ・防鳥ネットの破れや鶏舎の破損等は直ぐに補修し、野鳥等の野生動物の侵入防止対策を徹底してください。
- ・飼養衛生管理区域及び鶏舎出入口での消毒を徹底してください。

☆飼養する家きんに異常が認められた場合は、直ぐに、かかりつけの獣医師又は家畜保健衛生所へ連絡してください。

県北家畜保健衛生所 那須塩原市緑 2-12-14
TEL:0287(36)0314 FAX:0287(37)4825 (夜間・休日)携帯:090-7205-1826